

防衛大学校本科第52期、理工学研究科前期課程第43期、理工学研究科後期課程第4期及び総合安全保障研究科第8期学生入校式における防衛大学校長式辞

(平成16年4月5日)

本日、春の陽射しがまぶしいこの小原台で、防衛大学校本科第52期学生、理工学研究科前期課程第43期学生、同後期課程第4期学生及び総合安全保障研究科第8期学生の入校式を挙行することができますことは、この上ない慶びであります。教職員一同を代表して諸君を心から歓迎し、お祝いを申し上げます。この入校式典のために、公務ご多忙の折、浜田防衛庁副長官^{注(1)}をはじめ、多数のご来賓のご臨席を賜りましたことに厚くお礼申し上げます。また全国各地からご参列下さいましたご両親、ご家族の皆様に対しまして、お子様の栄えあるご入校を衷心よりお慶び申し上げます。



第7学校長代 西原 正

この4月から防衛大学校は開校52年目に入りますが、これまでにすでに2万名を越す卒業生を出しました。現在イラクに派遣されている自衛隊の部隊では、この小原台で学んだ諸君の先輩がリーダーとして大奮闘しています。彼らの指導力は、この小原台で培った勉学と訓練、そして校友会活動などがその基本になっています。

この式典では、4つの異なる課程の入校生を迎えておりますので、順にお祝いと要望を述べたいと思います。

まず本科入校の第52期512名の学生諸君、諸君は多くの受験生の中から難関を突破して入校を認められました。そのことに誇りと自信をもち、これからの4年間、思う存分、自己の啓発に努め、将来の幹部自衛官となる準備をして下さい。本校では、知育、徳育、体育の3つの教育を行い、それを通して幅広い人間の育成に心がけます。自衛隊という大きな組織を動かして行く上で、この知、徳、体の教育は不可欠だからです。

まず知育に関してですが、本校では文部科学省が認定した大学教育を行っており、諸君は卒業時には一般大学と同様の学士号が授与されます。諸君は、1学年でまず教養教育を受け始め、2学年からそれに加えて人文社会科学系及び理工学系の14の専門分野の一つを選んで専攻します。大いに勉学に励んで下さい。本校には優秀な教官を多く抱えており、また他大学に負けない立派な図書館を持っております。科学的思考力を養い、

注(1) 浜田 靖一

豊かな人間性を培って、伸展性のある防大生になって下さい。

また体育を重視しております。一般大学より体育の時間が多く、また1、2学年時には、どこかの校友会に加わることによって、強健な体力と旺盛な気力、そして強靱な忍耐力を養うよう指導しています。体育活動は体力の増強ばかりでなく、礼儀を習い、フェアプレーの精神やチームワークの重要性などを会得する格好の場所です。

さらに防大生活のもう一つの特徴として、徳育があります。防大では、全学生が学生舎に居住することによって、規律や礼節を重んじる躰を受けます。学生舎生活は最初は苦勞するかも知れませんが、諸君はやがて集団生活の重要性を認識するでしょう。1学年の諸君は、上級生の指導を素直に受け入れて一日も早く小原台生活に慣れて欲しいと思います。規律は集団生活の基本です。自由は規律のあるところにこそ存在します。2万名を越える防衛大学校の卒業生は、すべて学生舎生活を通して同期や先輩後輩の絆を強めてきました。学生舎生活は、諸君の人間形成に大きな役割を果たすでしょう。

この知育、徳育、体育を受け入れて、立派な人間になってくれることを要望します。

次に、理工学研究科前期課程および後期課程に入校した52名の諸君に対して一言述べたいと思います。諸君は、2年あるいは3年の間、部隊を離れて高度の理工学研究に従事することになります。一国の国防は、防衛技術の質に左右されます。各国はしのぎを削って防衛技術の向上に努めていることに鑑み、諸君が小原台にいる期間は、研究に精力を注いで立派な成果を出してくれることを要望します。

また総合安全保障研究科に入校した11名の諸君、諸君はこれからの2年間、安全保障問題の研究に入りますが、防衛行政、組織戦略、国際安全保障などの理解を深め、さまざまな要因を分析する能力を養って、日本や国際社会の安全保障環境の向上に貢献してくれるよう要望します。

近年自衛隊の国際的任務が拡大するに鑑み、本科、研究科の諸君は、ともに海外に出る機会を多く求めて視野を広めて下さい。

最後になりましたが、本年度は、インドネシア共和国、大韓民国、タイ王国、ルーマニアなど8カ国から、本科15名、研究科11名、併せて26名の留学生を受け入れることになりました。留学生が本国を離れて異なる言語、習慣を習得して勉学する決意をしたことに対して、深い敬意を表するものであります。一日も早く日本の生活に慣れ、日本人学生との交流を楽しんでくれることを期待します。

諸君のこれからの防大生活が、国防と国際平和の確保という崇高な任務を担うのに相応しい知力と体力、それに徳操を培ってくれることを祈念して、私の式辞といたします。

諸君、入校おめでとう。